

第17回

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

全国大会 ²⁰²⁰⁺³ in とちぎ

2023 10/21(土)・22(日)

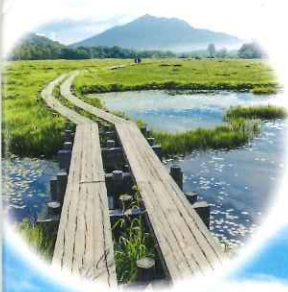
【開催場所／ライトキューブ宇都宮 〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20】



のびる技・むすぶ想い・ひらく明日
二十歳を過ぎた介護保険
支え合うことの価値を問い直そう



〈北関東3県合同開催〉



主催

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会
一般社団法人 茨城県介護支援専門員協会
一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会

第17回 一般社団法人 日本介護支援専門員協会 2020+3全国大会 in とちぎ(北関東3県合同開催)

のびる技・むすぶ想い・ひらく明日

～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～

1 趣旨

介護保険法施行から23年を迎え、当時から更に少子高齢化の進行、そして家族機能の弱体化、さらに個人の生き方も変化しています。

そして介護離職や多発する様々な災害対応等も社会問題化している昨今、私たち介護支援専門員に求められる役割は益々大きいものになっていきます。

介護を必要とする状態になっても安心して生活が送れるよう、介護を社会全体で支えることを目的として平成12年4月からスタートした介護保険制度、その制度の活用により利用者ひとり一人の『思い』、家族の『想い』は本当に実現できているのでしょうか？

住みなれた地域社会との途切れのないつながり、ひとり一人がそれぞれにとっての幸せな明日を迎えることを重ねつつ、人生の主人公として生き、その人らしい最期を迎えられる。

この当たり前のようで実は一番難しい「普通に暮らす幸せ」を実現するために私たちは専門職としてどのように何をしていく必要があるのか？

「人が人を支えるということ、支え合うことの価値」という福祉の原点に立ち返り、技術や知識だけではない「価値」を切り口として二十歳を過ぎて23歳を迎えた介護保険制度を振り返り、あるべき姿をイメージし専門職として提言していくことは大切なことです。

そこで第17回の大会のテーマを「のびる技・むすぶ想い・ひらく明日 ～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～」といたしました。

当大会は、3年前に中止となった第14回大会の趣旨を受け継ぎ「原点回帰」をキーワードに、介護保険法が施行され「二十歳」を過ぎた今、支え合うことの「価値」をここであらためて問い直していきます。

2 テーマ

『のびる技・むすぶ想い・ひらく明日』

～二十歳を過ぎた介護保険 支え合うことの価値を問い直そう～

3 主催

一般社団法人日本介護支援専門員協会、特定非営利活動法人とちぎケアマネジャー協会

一般社団法人茨城県介護支援専門員協会、一般社団法人群馬県介護支援専門員協会

4 開催日程

1日目 2023年10月21日(土) 受付 11:00～ 開始 12:00～

2日目 10月22日(日) 受付 9:00～ 開始 9:30～

5 開催場所

ライトキューブ宇都宮

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20

6 定員

会場：800名 オンライン：2,000名

※大会終了時、本研修の「参加証明書」を交付します

7 参加費

事前登録	日本介護支援専門員協会会員	8,000円
	一般(非会員)	16,000円
当日	日本介護支援専門員協会会員	10,000円
	一般(非会員)	20,000円

8 後援(予定) 順不同

厚生労働省/栃木県/茨城県/群馬県/宇都宮市/栃木県医師会/栃木県歯科医師会/栃木県薬剤師会/栃木県看護協会/栃木県社会福祉士会/栃木県介護福祉士会/栃木県医療社会事業協会/栃木県精神保健福祉士協会/栃木県認知症高齢者グループホーム協会/栃木県歯科衛生士会/栃木県栄養士会/栃木県老人福祉施設協議会/栃木県老人保健施設協会/栃木県理学療法士会/栃木県作業療法士会/栃木県言語聴覚士会/栃木県社会福祉協議会/認知症の人と家族の会栃木県支部/栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会

9 開催スケジュール

1日目 2023年10月21日(土)

11:00	受付開始
12:00	開会セレモニー 開会式 開会宣言 主催者挨拶 日本介護支援専門員協会会長・とちぎケアマネジャー協会会長 来賓祝辞(予定) 厚生労働省、栃木県知事、宇都宮市長
12:45	基調講演 講師：厚生労働省老健局長(予定)
13:45	休憩 展示コーナー見学
14:15	日本介護支援専門員協会 活動報告 ケアマネ川柳表彰式
15:00	次期開催県あいさつ 終了後移動(展示コーナー見学)
15:30	分科会 第1分科会 介護支援専門員の人材育成 第2分科会 地域共生社会支援 第3分科会 アドバンス・ライフ・プランニング 第4分科会 権利擁護と意思決定支援 第5分科会 食支援 第6分科会 風水害
17:30	1日目終了
18:30	懇親会 (受付開始 18:00～)
20:30	終了

2日目 2023年10月22日(日)

9:00	受付開始
9:30	記念講演 「ケアマネジメントの質とは?～支え合うことの『価値』を問い直そう～」(予定) シンポジウム 「ケアマネジメントの質とは?～支え合うことの『価値』を問い直そう～」 指定発言者 日本介護支援専門員協会 (調整中) シンポジウム とちぎケアマネジャー協会 (調整中) 茨城県介護支援専門員協会 (調整中) 群馬県介護支援専門員協会 (調整中) 座長 国際医療福祉大学院 医療福祉経営専攻 医療福祉学分野 教授 白澤 政和 氏
11:40	休憩
11:50	記念講演 「老いること 死ぬこと 愛すること」 講師：日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺 哲雄 氏 ケアマネになる前、基礎資格の仕事に就いたとき、その仕事を志した学生時代の想いと重ね合わせながら、原点に立ち返ってこの仕事の価値を噛み締めていたできれば望外の幸せです。
13:10	閉会式
13:30	大会終了

10 分科会内容 2023年10月21日(土)

第1分科会

テーマ	介護支援専門員の人材育成(効果的な人材育成の実践を問い直す)
趣旨	<p>居宅介護支援事業所の管理者が主任介護支援専門員であるべきとされた背景には、法定研修などの外部研修だけでは不十分な人材育成を、事業所内で補完する必要があることが理由とされています。主任介護支援専門員研修における「人材育成及び業務管理」において人材育成の重要性やその具体策を学んでいるため、管理者として相応しいというのがその根拠となっています。しかし、人材育成を効果的に行うためには、主任介護支援専門員研修での学びに加え、より多くの教育メソッドが求められています。</p> <p>これからの介護支援専門員は、地域共生社会における地域包括ケアシステムを構築・推進していくためにも、要の存在として活躍していくことが国民からも期待されています。そのためには、あらゆる分野における幅広い知識や見識を持つことが有効といえるでしょう。まさに効果的な人材育成の実践が鍵となっています。</p> <p>第1分科会では、効果的な人材育成の実践事例を通し、介護支援専門員の価値を高めていく方法論を模索していきたいと考えています。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 効果的な人材育成 ② 法定外研修 ③ 生涯学習 ④ 修了評価 ⑤ スーパービジョン ⑥ コーチング ⑦ ティーチング ⑧ OJT、OFF-JT ⑨ 他法人との研修・事例検討 ⑩ 職能団体としての人材育成

第2分科会

テーマ	地域共生社会（地域共生社会における介護支援専門員の役割と価値）
趣旨	<p>地域共生社会の実現は地域包括ケアシステムを深化・推進したもので、これからの少子高齢社会に対する施策の最上位概念として位置付けられました。その中で介護支援専門員の果たすべき役割はますます広範囲に及んでいくことでしょう。</p> <p>その上で重要なことは、制度をまたいで多職種と確実に連携を確保していくことといえます。医療・介護連携、障害・介護連携、福祉・介護連携など、連携を確保すべき対象は多岐に及びます。</p> <p>すでに現場では、8050問題や障害者の65歳問題、高齢化した精神障害者の地域移行促進のための支援体制の不備、介護と生活困窮や虐待などの多問題支援など、さまざまな「制度間の風通し」が求められる課題が見えています。そしてこれらの課題は、おおよそにおいて介護支援専門員の関与が求められる事例でもあります。</p> <p>第2分科会では、これから本格的に動き出していく（いかなければならない）地域共生社会の実現において、介護支援専門員が果たすべき役割と価値について考えてみたいと思います。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域共生社会における多職種連携 ② 地域共生社会における地域づくり ③ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム ④ インフォーマルサポート ⑤ 8050問題 ⑥ 障害者の65歳問題 ⑦ 相談支援専門員 ⑧ ヤングケアラー ⑨ 生活困窮 ⑩ 介護離職

第3分科会

テーマ	アドバンス・ライフ・プランニング （介護支援専門員が関わるACPについて）
趣旨	<p>人は誰でも、ある日突然、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。また、人は最期まで、意識清明な状態で、自らのケアや医療を決められることは稀なこととされています。</p> <p>我々、介護支援専門員の仕事は、意思決定支援の連続です。利用者がどのようなケアや医療を受けたいのか、また、更に視野を広げ、どのような場所でどのように暮らしていきたいか、“Life”「生きる」ことに向き合う利用者一人一人の想い、願い、希望、価値観はどのように扱われるべきなのでしょう。そして、その想いは、家族に、大切な人に伝わっているのでしょうか。介護支援専門員は、その想いをどう受け取り、結んでいくのでしょうか。</p> <p>第3分科会では、最期まで「生きる」ことを支えるケアマネジメントプロセスそのものが、意思決定支援に繋がるものである事を共通認識として、介護支援専門員が本人や家族と共に、ACPを実践していくことの価値を問い直していきたいと思います。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 暮らしの中のACP ② 終末期に向けた意思決定支援 ③ 終末期における自律支援 ④ 人生会議 ⑤ 臨床倫理 ⑥ 利用者の支えを強めるチームアプローチ ⑦ 利用者や家族の想いを結ぶケアマネジメント ⑧ 傾聴 ⑨ グリーフケア ⑩ デスカンファレンス ⑪ ターミナルマネジメント加算

第4分科会

テーマ	権利擁護と意志決定支援（権利擁護と意思決定の価値を問い直す）
趣旨	<p>地域共生社会の実現や権利擁護支援の地域連携ネットワーク作りを目指す中で、認知症の方や知的障害、精神障害など、自らが適切に判断できない場合に権利擁護や意志決定支援の重要性が高まっています。「人生の最終段階における医療・ケアについての意志決定支援のあり方」のみではなく、権利擁護支援を必要としている方々が、住み慣れた地域の中でその人らしい人生が全うできるようにチームとして支え、意志決定支援のあり方について考えることも、介護支援専門員としての重要な視点です。</p> <p>また、判断能力が低下している方々に対して、全国各地で発生しているさまざまな消費者被害をどう防止するか、私たち介護支援専門員の役割の1つになりつつあります。</p> <p>第4分科会では、地域共生社会の実現や権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築に向けて、私たち介護支援専門員が、認知症の方や知的障害、精神障害など障害を持つ方々の尊厳が保持できるように、権利擁護や意志決定支援にどう向き合うべきか、また、その価値とは何かを実践事例を通して皆様と議論したいと思います。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 認知症、知的障害、精神障害 ② 判断能力の低下 ③ 権利擁護の視点 ④ 意志決定支援のプロセス ⑤ 本人の意志の尊重 ⑥ 消費者被害防止 ⑦ 成年後見制度 ⑧ 日常生活自立支援事業 ⑨ 権利擁護支援の地域連携ネットワーク ⑩ 地域共生社会

第5分科会

テーマ	食支援（「食べること」の意義や価値を問い直そう）
趣旨	<p>「食」は単に生命維持のための栄養補給だけではなく、食べる楽しみ、時にはコミュニケーションツールにもなり、住む場所や年齢、疾患等問わず誰もが生活の質を保ち生きるためには欠かせないものです。</p> <p>しかし、高齢になると低栄養になりやすいというデータもあり、食事に何かの問題が生じることで、生活の質に影響を及ぼすことが考えられます。それは、加齢のみならず疾患や生活環境等さまざまな背景要因があり、在宅や施設など、どの場面においても共通の課題だと考えられます。</p> <p>具体的な支援として、全身や栄養の管理から摂食・嚥下、口腔衛生、食事環境など多岐にわたる支援が必要とされ、多くの職種や社会資源と関わっていくと考えられます。</p> <p>第5分科会では、暮らしを支えていく上で基本となる「食べること」について介護支援専門員としてどう支えていくか、「食べること」の意義や価値を問い直していきます。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 栄養管理 ② 口腔環境整備、口腔ケア ③ 摂食、嚥下機能の維持・向上 ④ 食事環境 ⑤ 食べる楽しみからの自律支援 ⑥ フレイル予防から終末期における食支援 ⑦ 在宅、施設や小規模多機能型居宅介護等での取り組み ⑧ 多職種連携 ⑨ 社会資源の活用 ⑩ 嗜好、習慣

第6分科会

テーマ	風水害（各種災害のなかでも近年増加している風水害について）
趣旨	<p>ここ数年、台風や梅雨前線による激甚災害が毎年発生し多くの方が被災されています。また、地球の温暖化の影響もあるのか、今後もスーパー台風の発生など大きな風水害の発生が予想されています。</p> <p>第6分科会では、そういった風水害に備え防災・減災に向けた各種の取り組みや、発災後の災害支援の現状などについて発表していただき、私たち介護支援専門員が、発災前から災害に備えどのような準備をしておくべきなのか、災害発生時にはどのような対応をしていけば良いのかなど、改めて介護支援専門員の災害に対する役割や価値を問い直していきたいと思えます。</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ① 風水害 ② 災害支援 ③ BCP ④ 多職種や行政機関などとの連携 ⑤ 災害支援チーム（DMATやJRATなど）との連携 ⑥ 個別避難計画 ⑦ 防災訓練・災害に関する研修 ⑧ 災害福祉支援チーム（DWAT） ⑨ 災害支援ケアマネジャー ⑩ 発災時に備えた事業所同士の連携

1.1 演題の申込みと発表について

① エントリー

日本介護支援専門員協会全2020+3全国大会 in とちぎ ホームページにアクセスし、専用のフォームから必要事項を入力しエントリーいただきます。

（エントリー期間 令和5年3月1日～令和5年4月30日）

【大会ホームページ】 <http://tcma.jp/zenkoku2023>

とちぎケアマネジャー協会

検索

エントリー後、詳細事項について事務局よりメールにてご連絡します。

※原則としてメールでの対応（抄録原稿データの送付含む）とさせていただきます。

② 抄録原稿の作成と提出

事務局からの連絡を受け次第、抄録原稿の作成にとりかかって下さい

※抄録原稿は、エントリー前にも作成できますが、その際には、指定様式に沿って、作成してください。

※指定様式は、全国大会専用ホームページ上からダウンロードできます。

抄録原稿が完成しましたら、メールで事務局から指定されたアドレスに抄録原稿を送付してください。（指定アドレスは、公表しておりません）

抄録提出締切日：5月31日（水）

③ 採択決定通知

抄録原稿を査読し、実行委員会にて採択の可否を決定し、結果をメールにてお知らせします。

採択決定通知最終連絡：7月31日（月）頃

1 2 懇親会の開催

大会1日目終了後（2023年10月21日土曜日）、場所を移動し、懇親会を開催いたします。
大会参加と併せ、皆様のご参加をお待ちしております。

(1) 懇親会日程等

日時：2023年10月21日（土） 18:30～（受付開始18:00～）

場所：ホテルマイステイズ宇都宮（栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1）
11F グランドボールルーム

※大会会場（ライトキューブ宇都宮）より徒歩移動にて約2分程度。

定員：250名（先着順）

※定員超過の場合、お断りさせていただくこともございます。

(2) 懇親会参加費

10,000円

※キャンセルの場合、P18記載の取消料規定に準じます。

(3) 懇親会参加申込方法

大会参加申し込みと併せてお申込ください。

1 3 参加申し込み等

大会参加・宿泊・視察旅行のご案内 ご挨拶

この度は「第17回日本介護支援専門員協会2020+3全国大会 in とちぎ」が栃木県において開催されますことを心よりお祝い申し上げます。この度、全国各地より大会にご参加いただき皆様方の大会参加・宿泊・視察旅行等の手配を担当させて頂く事となりました。

皆様方のご満足とともに、今大会が成功に終わりますよう、支店及び全社を挙げて取組む所存でございます。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

株式会社日本旅行 宇都宮支店
支店長 高橋 健一

お申込方法・お支払等のご案内

1. 大会参加・宿泊・懇親会・分科会・視察等のお申込

お申込は大会予約システム（インターネット）からのお申し込みとさせていただきます。

※インターネット環境のない方は、個別に申込方法をご案内いたしますので、お問合せください。（日本旅行宇都宮支店 TEL:028-346-4171）
営業時間：月～金曜日 9:30～17:30（定休日：土・日・祝日）

申込開始日 2023年3月1日(水) 10:00～

申込締切日 2023年7月31日(月) ~17:00

振込締切日 2023年8月7日(月)

■インターネットでのお申込について

お申込みは下記ホームページよりお願いします。
日本介護支援専門員協会全国大会2020+3inとちぎ大会参加受付システム
https://va.apollon.nta.co.jp/jcma_2023tochigi/



←こちらからもアクセスできます

お申込み方法：上記URLよりお申込下さい。

お支払い方法：①クレジット決済/クレジットカード情報を入力して頂きますと、お支払が完了致します。

②銀行振込/お申込後に表示されます請求額を指定口座へお振込ください。

また、口座番号はお申込者ごとに異なりますのでご確認ください。
（振込手数料はお客様ご負担となります。予めご了承下さい。）

③コンビニ決済

お申込後に表示されます金額を、指定のコンビニで現金にてお支払いください。その際、お支払い受付番号（6桁）が必要となります。詳しいお支払い方法は大会専用ホームページにてご確認ください。各コンビニの操作方法は店員にお問い合わせください。

2. ご請求書・宿泊券について

今回、ご請求書については大会申込ホームページより印刷いただけますので、発送はございません。また、宿泊券につきましても発送はございません。チェックインの際は、フロントにてご宿泊者名をお申し出ください。

大会参加・懇親会のご案内(再掲)

大会参加

- 日時：2023年10月21日(土)～10月22日(日)
- 場所：ライトキューブ宇都宮(宇都宮駅東口交流拠点施設)
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20
TEL：028-611-5522(代表)
- 参加費：参加費につきましては以下の表のとおりとなります。

申込区分	会員区分	金額
事前登録	日本介護支援専門員協会会員	¥8,000
	一般(非会員)	¥16,000
当日	日本介護支援専門員協会会員	¥10,000
	一般(非会員)	¥20,000

※お申込後、既にお支払い済みの参加費の払い戻しは行いません。

懇親会

- 日時：2023年10月21日(土) 18:30～(受付18:00～)
- 場所：ホテルマイステイズ宇都宮 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1
TEL 028-632-7777 FAX 028-632-0200
- 定員：250名(先着順)定員超過の場合は、お断りさせていただく場合がございます。
- 参加費：10,000円

宿泊プランのご案内(募集型企画旅行)

- 宿泊日：2023年10月20日(金)／10月21日(土)
- 宿泊条件：下記の料金は、いずれもお一人様あたり1泊朝食付の金額となります。
(税金・サービス料含む)
- 最少催行人員：1名様
- 添乗員：同行いたしません。

【注意事項】

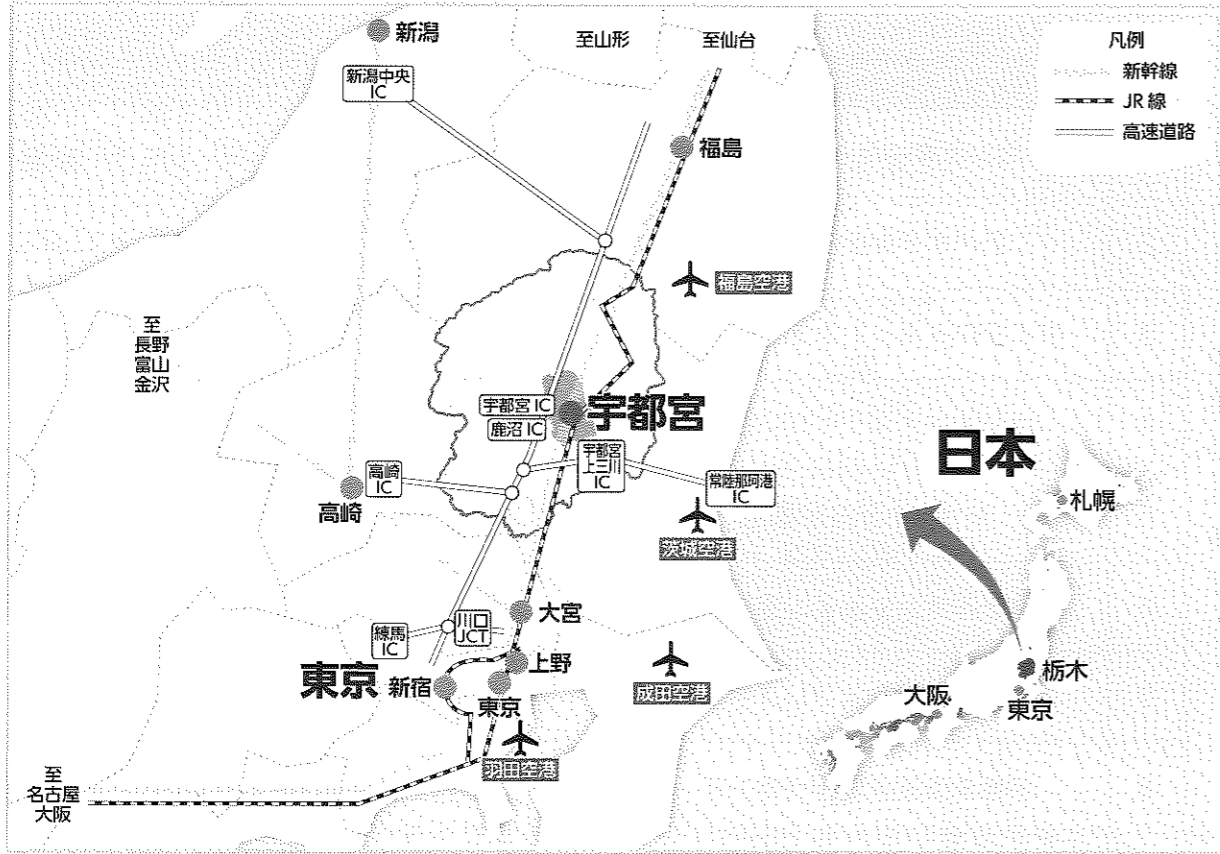
- ①お部屋はバス・トイレ付きになります。
- ②ご希望のホテルは受付順とさせていただきますので、満員となり次第、締切とさせていただきます。
- ③個人的な費用(駐車場等)に関しましては、チェックアウト時に各自ご精算ください。

【ご宿泊ホテル】

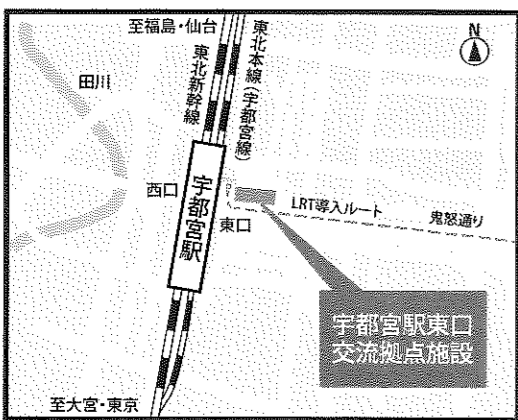
	NO	ホテル名	客室タイプ 洋室	料金 10/20	料金 10/21
宇 都 宮 駅 周 辺	1	カンデオホテルズ宇都宮	シングル	¥22,748	¥25,168
	2	アパホテル宇都宮駅前	シングル	¥10,890	¥12,980
	3	ダイワロイネットホテル宇都宮	シングル	¥14,080	¥14,080
	4	ホテルマイステイズ宇都宮	シングル	¥22,000	¥22,000
	5	チサンホテル宇都宮	シングル	¥14,300	¥16,500
	6	ホテルサンシャイン宇都宮	シングル	¥10,450	¥10,450
	7	ユニゾインエクスプレス宇都宮	シングル	¥8,800	¥8,800
	8	宇都宮東武ホテルグランデ	シングル		¥16,885

※宿泊ホテルは大会参加受付システムに随時更新予定です。

<大会会場へのアクセス>



✈️ 空港		🚗 車		🚆 新幹線			
成田空港	リムジンバス 1日12往復	約2時間30分	49分	東北新幹線	東京駅		
羽田空港	リムジンバス 1日8往復	約2時間40分	1時間5分	東北新幹線	仙台駅		
茨城空港	連絡バス 約35分	常磐線石岡駅 在来線乗継 約1時間45分	合計約2時間20分	41分	東北新幹線	福島駅	
東京方面から	川口JCT 東北自動車道 91.5km	鹿沼IC 県道6号ほか	約10km	1時間45分	東北新幹線&上越新幹線	新潟駅	
仙台方面から	利根JCT 東北自動車道 211.5km	宇都宮IC 国道119号ほか	約10km	2時間37分	東北新幹線&北陸新幹線	金沢駅	
水戸方面から	友部JCT 北関東自動車道 54.4km	宇都宮上三川IC 国道4号ほか	約10km	2時間34分	東北新幹線&東海道新幹線	名古屋駅	
高崎方面から	高崎JCT 北関東自動車道 54.4km	岩舟JCT 東北自動車道 29.7km	鹿沼IC 県道6号ほか	約10km	3時間9分	東北新幹線&東海道新幹線	京都駅
				3時間23分	東北新幹線&東海道新幹線	新大阪駅	



JR宇都宮駅からのアクセス

JR宇都宮駅	宇都宮駅東口交流拠点施設
西口 東口	4階 小会議室 401~403
新幹線ホーム	3階 中ホール
改札口フロア	2階 エントランスホール 大会議室 201~202
在来線ホーム	1階 大ホール 小会議室 101~108

改札口から徒歩2分

東西自由通路

タクシー乗場 LRT 停留場

視察旅行のご案内 (オプションツアー) (募集型企画旅行)

□日帰りプラン【10月22日(日)】 ●申込記号【A】 ご旅行代金 8,000円

★宇都宮市内観光コース 定員25名(最少催行人数20名)

会場== お弁当の昼食 == うつのみやろまんちっく村 ==
 14:00 14:40 / 15:30
 == 大谷資料館・大谷観音 == 宇都宮駅
 15:40 / 17:00 17:30

□日帰りプラン【10月22日(日)】 ●申込記号【B】 ご旅行代金 9,500円

★那須観光コース 定員25名(最少催行人数20名)

会場== お弁当の昼食 == 那須ステンドグラス美術館 ==
 14:00 15:15/16:15
 == 那須チーズガーデン == == 那須塩原駅 17:30
 なすの号 18:03 発
 ※現時点での時刻表

□日帰りプラン【10月22日(日)】 ●申込記号【C】 ご旅行代金 1,000円

★街歩き観光コース 定員30名(最少催行人数10名)

会場… 栃木県庁展望台… 餃子ストリートまたは来らっせ(自由昼食)… 二荒山神社…
 14:00
 … 松が峰協会… オリオン通り… 旧藤原家住宅… 宇都宮駅
 17:00

- ・いずれのコースも申込人員が最少催行人数に満たない場合は、旅行を中止させていただきます。
- ・各ツアーのご旅行代金には、貸切バス代・ガイド料等行程に記載のある施設の入場料を含んでいます。※添乗員は同行いたしません。
- ・交通事情その他事情により行程が変更になる場合がございます。航空機、JRなど交通機関へのお乗り継ぎには十分な時間をお取りください。
- ・各視察旅行コース「=」はバス、「…」は徒歩での移動となります。
- ・個人的な費用に関しましては各自でのご精算をお願いします。

変更・取消のご案内

お申込後の変更・取消をされる場合は、メールにてお早目のご連絡をお願いいたします。
 ※変更・取消につきましては、聞き違いや混乱を避けるため、お電話の受付は致しませんので予めご了承ください。

メール：jcma_2023tochigi@nta.co.jp

■取消料/お客様はいつでも取消料をお支払いいただくことにより契約を解除できます。
 ※宿泊・オプションツアーなどの変更・取消につきましては、下記の通り取消料が掛かります。ご了承ください。

【宿泊（宿泊料金＝旅行代金）・オプションツアーについての取消料規定】

募集型企画旅行契約

区分	取消料
イ	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目（日帰り旅行にあっては10日目）に当たる日以降に解除する場合（ロからホまでに掲げる場合を除く。）
ロ	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に解除する場合（ハからホまでに掲げる場合を除く。）
ハ	旅行開始日の前日に解除する場合（ニからホに掲げる場合を除く。）
ニ	旅行開始当日に解除する場合（ホに掲げる場合を除く。）
ホ	旅行開始後の解除又は無連絡不参加の場合

【懇親会についての取消料規定】

旅行開始日の前日まで	上記イ～ハに準じる
旅行開始当日に解除する場合（イからハに掲げる場合を除く）	旅行代金の100%
備考 ※上記期間は旅行開始日の前日から起算してさかのぼった日となります。 ※変更・取消に伴うご返金は、大会終了後、上記取消料を差し引いてご返金致します。 なお、事務手続き上多少返金にお時間が掛かる場合が御座いますので、予めご了承ください。 ※17時30分以降の取消・変更は翌営業所日の受付となりますのでご注意ください。 なお、土日・祝祭日のお申し出も翌営業日扱いとなります。	

☆契約の内容条件は、お申込み前に当社の店頭もしくはホームページにてご確認ください。

（株）日本旅行ホームページ（<http://www.nta.co.jp>）

→旅行業登録票・約款（トップページ最下部）

→ご旅行条件書（国内募集型企画旅行）

ご旅行条件についてのご案内

●募集型企画旅行契約

この旅行は（株）日本旅行（以下「当社」といいます）が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。

※お申込金は、組織内募集の特例といたしまして、弊社より送付いたします請求書又は申込専用ホームページに記載されます金額に基づき、指定期日までに旅行代金のお支払い時にご送金ください。

●個人情報のお取り扱いについて

（株）日本旅行は、お申込の際にご提出頂いた個人情報について、お客様との連絡や郵送、宿泊機関などの提供するサービスの手配代行者に提供致します。また、大会主催者事務局に提供いたします。

それ以外の目的でご提供頂く個人情報は利用致しません。

上記に同意の上、お申込みください。

《旅行企画・実施》（株）日本旅行宇都宮支店

観光庁官登録旅行業第2号 一般社団法人日本旅行業協会（JATA）正会員 国際航空運送協会（IATA）公認代理店

1.4 問合せ先及び申込書送付先など

【申込書送付先】 及び 【大会参加、オプションツアー参加等のお問い合わせ】

（株）日本旅行宇都宮支店

観光庁官登録旅行業第2号 一般社団法人日本旅行業協会（JATA）正会員 国際航空運送協会（IATA）公認代理店
 〒320-0811

栃木県宇都宮市大通り2-1-5 明治安田生命宇都宮大通りビル2階

（担当：介護支援大会担当）

TEL：028-346-4171 FAX：028-346-4174

E-mail：jcma_2023tochigi@nta.co.jp

営業時間：月～金曜日 9:30～17:30 定休日：土・日・祝祭日

【大会運営等・演題登録/発表に関するお問い合わせ】

特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会

〒320-8508

栃木県宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ 3階

TEL：028-643-1307 FAX：028-643-1319

E-mail：zenkoku2020@tcma.jp

第17回

全国大会 ²⁰²⁰⁺³ in とちぎ

〈北関東3県合同開催〉

主催

一般社団法人 **日本介護支援専門員協会** 

特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会

一般社団法人 茨城県介護支援専門員協会

一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会